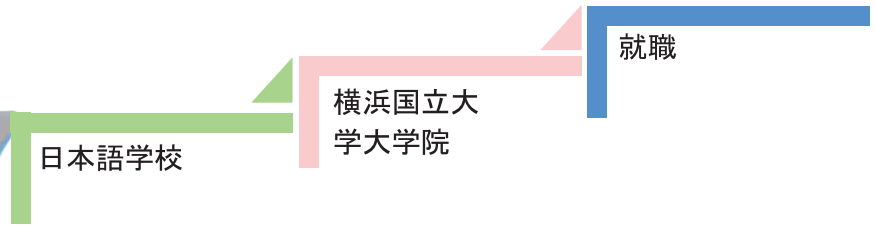


日本語学習と目標管理とモチベーションの維持

ファム テー クーンさん (ベトナム)



ベトナムから来たファムです。2010年に日本に来て2年間日本語学校に通っていました。その後、横浜国立大学に入り、情報工学について勉強しました。学部を卒業した後、大学院に進学し、現在は、アシストロボットの開発について研究しています。今年の3月から就職活動を行い、来年からある日系企業で働くことになっています。

私にとっては、日本に来た後の二年間が一番大変でした。当時は、日本の生活にまだ慣れていなかったし日本語もうまく話せませんでした。アルバイトも学校での勉強も、そして大学受験の勉強もしなければなりません。勉強とアルバイトを両立することは困難であり、2年間があっという間に過ぎてしまいます。しかし、この最初の二年間はこれからの皆さんの日本での人生を大きく左右するので、緊張感を持って精一杯頑張ってください。

私から皆さんに、三つのアドバイスをしたいと思います。

まず、日本語を支障なく使えるようにすることです。日本に住んでいる以上、日本語は必要不可欠です。日常生活、アルバイト先、専門・大学での勉強、就職活動を行うときなど、全て日本語が必要です。日本人のように自然に話すことができなくても、簡単で短くわかりやすい表現で話せるようにしてください。私は日本語学校に通っている間、日本語の勉強にあまり集中しなかったため、大学での勉強が非常に大変でした。授業の内容を理解することや友達と交流することなどはうまくできませんでした。したがって大学では勉強の他、日常生活で使う日本語を学んだり、自ら積極的に日本人学生と交流したりするようにしました。日本語は勉強や復習などをしないと忘れてしまうので、これからも毎日日本語を勉強し続けるつもりです。皆さんも日本語を勉強するというより日本語が好きになるようにしてください。そうすると、日本語を自然に覚えるようになるし、毎日楽しく日本語で話せるようになると思います。

次に、明確な目標を立て、その目標に向かって明確なスケジュールを立てることです。折角日本に留学したので、有意義に過ごすべきです。目標がなければ、スケジュールも立てられなくなります。毎日だらだらと過ごすことになり、日本に来る意味もなくなってしまいます。例として自分の経験を話します。私は日本語学校を卒業するまで、日本

語能力試験N 1と日本留学試験 600 点以上を取ることを目標にしました。そして、毎日アルバイト、日本語、数理科目の勉強時間を決め、空き時間の長さに応じてリストを振り分け、計画を立てました。さらに、計画通りに行われるかどうかを1週間ごとに評価し、改善を検討しました。その結果、全ての目標を達成することができました。

最後に、モチベーションを維持することです。やる気を失わず挑み続けることは留学生にとって一番難しいことだと思います。私は自分の最終目標を常に頭の中に持ち、優先すべきものを理解していました。また、前向きで一生懸命に頑張っている友達と一緒に行動し、その姿を見て自分ももっと頑張らないといけないと思い、全力で行動するようになりました。

上記のアドバイスはあくまでも私自身の考えですが、皆さんのお役に立てればと思います。これからも困難なことがどんどん出てくるとはと思いますが、皆さんも私も前向きに過ごし、新しいことに挑戦していきましょう。